

令和7年度前期全学教育センター「学生による授業アンケート」の結果

信州大学全学教育センター点検評価・FD委員会

全学教育センターでは、令和7年度前期に「学生による授業アンケート」を原則として学期最後の授業日に行い、対象科目全てをWEBにて実施した。

アンケートの質問項目は、以下のとおりである。

<アンケート質問項目>

- 1-1. 必修・選択の別を記入して下さい。（2択） ※1-1.の選択肢（必修，選択）
- 1-2. この授業が掲げた目標に、あなたは到達しましたか。（5択）
- 1-3. 学習を進める上で、シラバスは役に立ちましたか。（5択）
- 1-4. 内容を理解する上で適切な授業外学習が課されましたか。（5択）
- 1-5. この授業のために、あなたは一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。（5択）
※1-5.の選択肢（3時間以上，2時間以上3時間未満，1時間以上2時間未満，30分以上1時間未満，30分未満）
- 1-6. この授業に対するあなたの態度は良かったですか（欠席をしない，課題等を期限内に提出する，私語・居眠りをしない，質問をするなど，積極的に受講しましたか）。（5択）
- 1-7. あなたは、この授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。（5択）
- 1-8. この授業を受けて、あなたができるようになったことや学んだことを書いてください。（自由記述）
- 1-9. この授業を受けて、あなたにとってもっとも価値があったもの・ことを書いてください。（自由記述）
- 2-1. 教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。（5択）
- 2-2. 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。（5択）
- 2-3. 教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか。（5択）
- 2-4. 教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。（5択）
- 2-5. 教員は、学生の理解度（小テスト，リアクションペーパー，口頭など）を確認しながら進めましたか。（5択）
- 2-6. この授業について、改善すべきと思った事，教員が工夫をしていると思った事，その他，意見，要望等がありましたら，書いてください。（自由記述）
- 2-7. この授業では、15回（1単位の授業の場合は8回）の授業時間が確保されていましたか。（3択）
- 2-8. この授業では、「学修の補充の対象とする事由」に該当した際に、学修の補充を受けましたか。（3択）

全学教育センター点検評価・FD委員会では、センター各教員からGoogleフォーム上で寄せられたアンケート実施にかかる報告や意見を踏まえて、アンケート結果の検討・解析を行った。

1. はじめに

令和7年度前期アンケートは、全学教育センターで実施されるすべての授業を受講する延べ28,171名の学生を対象として実施された。その結果、対象延べ人数の46%に当たる延べ12,933名から回答を得た(8/6集計時)。回答率は、昨年度の同時期と比較すると、2ポイント低い結果となった。

アンケート項目は、前ページの枠内の17項目である。そのうち、項目1-1~1-9は高等教育研究センターの設定した項目で、主として学生自身に関する質問である。項目2-1~2-8は学生から見た授業および教員に関する質問である。1-1~1-9の項目において、自由記述である項目1-8・1-9・2-6を除いた項目を数値化して、以下の図1~3のように、授業タイプ別に集計した。

なお、項目2-7及び2-8は令和5年度から新たに加わったものである。令和5年度から「信州大学における授業の出席に関する要項」が実施され、「学生は、履修する授業の全ての回に出席することが基本」となった。また、「学修の補充の対象とする事由」に該当した際に、学生からの申し出があれば当該授業時間分の学修について補充をして、履修上の不利益とならないよう配慮することが定められた。新しい制度が実施できているかを確認するため、設問が追加された。図4に授業時間の確保、図5に学修の補充に関して全ての授業の回答結果を示している。

図1【講義科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）
 開講年度： 令和7年度 対象期間： 前期 授業種別： 講義
 集計人数(実数) 7611 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。		2332		5279		
2	授業目標に到達しましたか。		2708		4360	378	37
3	シラバスは役に立ちましたか。		2761		3647	882	243
4	適切な授業外学習が課されましたか。		3022		3593	682	214
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。		2425		2783	1858	306
6	あなたの態度は良かったですか。		3044		3623	675	237
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。		3038		3716	578	259
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述					
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述					
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか		4516		2669	277	39
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか		4211		2590	478	300
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか		4416		2624	370	66
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか		4131		3082	307	30
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか		3434		3026	823	389
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、入力してください。	自由記述					

青：強くそう思う，水色：そう思う，緑：どちらでもない，ピンク：そう思わない，赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修，水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満，水色：30分以上～1時間未満，緑：1時間以上～2時間未満，ピンク：2時間以上～3時間未満，赤：3時間以上

図2【演習科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）
 開講年度： 令和7年度 対象期間： 前期 授業種別： 演習
 集計人数(実数) 889 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。							
2	授業目標に到達しましたか。							
3	シラバスは役に立ちましたか。							
4	適切な授業外学習が課されましたか。							
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。							
6	あなたの態度は良かったですか。							
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。							
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述						
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述						
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか							
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか							
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか							
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか							
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか							
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、入力してください。	自由記述						

青：強くそう思う，水色：そう思う，緑：どちらでもない，ピンク：そう思わない，赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修，水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満，水色：30分以上～1時間未満，緑：1時間以上～2時間未満，ピンク：2時間以上～3時間未満，赤：3時間以上

図3【外国語科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）
 開講年度： 令和7年度 対象期間： 前期 授業種別： 外国語
 集計人数(実数) 3957 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。							
2	授業目標に到達しましたか。							
3	シラバスは役に立ちましたか。							
4	適切な授業外学習が課されましたか。							
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。							
6	あなたの態度は良かったですか。							
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。							
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述						
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述						
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか							
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか							
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか							
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか							
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか							
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、入力してください。	自由記述						

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図4.授業時間の確保(令和7年前期 全授業)

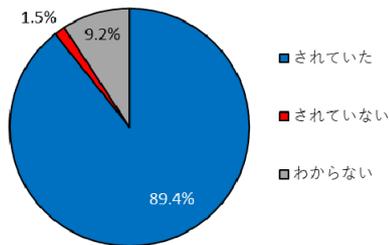
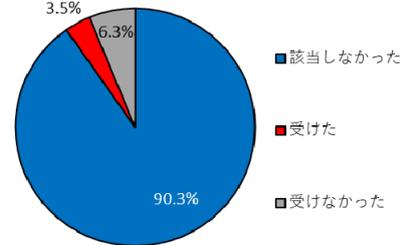


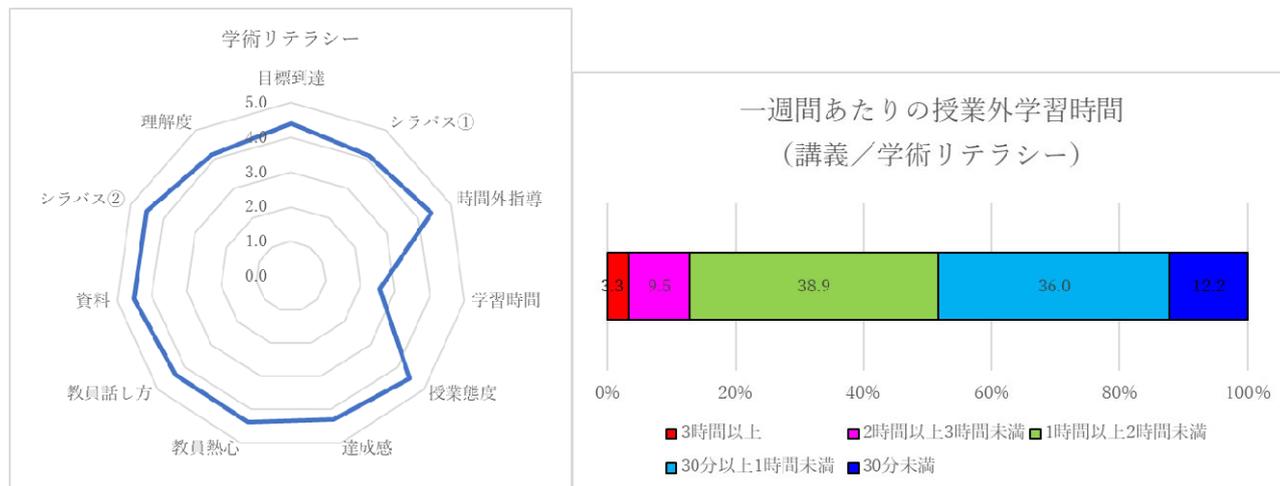
図5.学修の補充(令和7年度前期 全授業)



2. 基盤系（学術リテラシー、データサイエンスリテラシー、統計・科学史・現代社会論、健康）

[学術リテラシー]

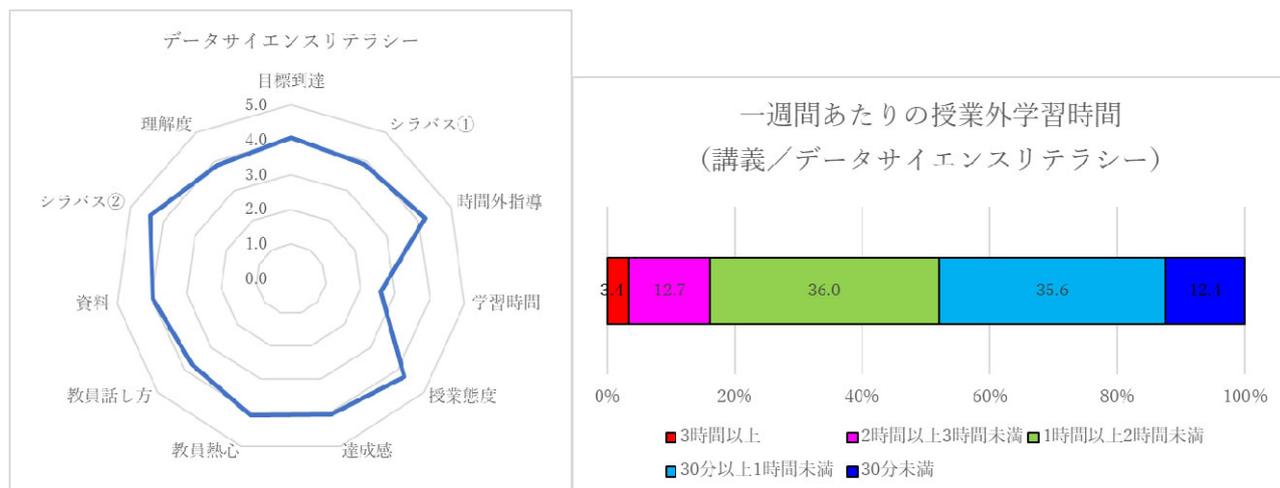
「学術リテラシー」のアンケート回答率は、昨年度よりも減少している（37.1%→30.6%）。アンケート結果に関しては、昨年の結果と変化が見られた項目は「授業外学習時間」であり、2.4→2.6に増加している。下図の棒グラフが示している通り、一週間あたりの授業外学習時間に関しては、1時間未満と回答した学生と1時間以上と回答した学生が半々であり、課題の取り組みに関しては個人差があるようだ。その他の項目に関しては、昨年度と大きな変化は見られず、「資料等見やすさ」、「シラバスに沿った授業」の項目で高い値を示した。



[データサイエンスリテラシー]

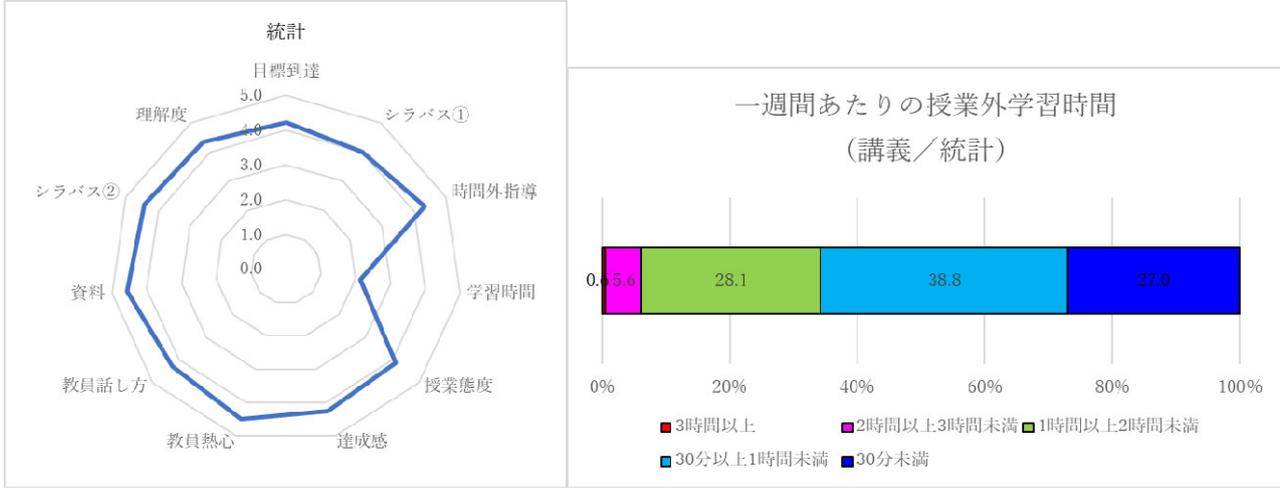
「データサイエンスリテラシー」は全8回（1単位）で構成されており、すべての授業をオンラインかつオンデマンド形式で実施しているため、教員と学生との接触が多いとは言えない。そのため、他の区分と比較して、全体的に若干ネガティブな回答傾向を示している。

しかしながら、昨年度同時期の平均値と比較して「目標到達（3.9→4.0）」や「達成感（3.9→4.1）」などで改善が見られており、授業改善の成果が表れている。一週間あたりの授業外学習時間については、昨年度の同時期と同等であり、2時間以上の回答者が2割弱にとどまっている。



[統計]

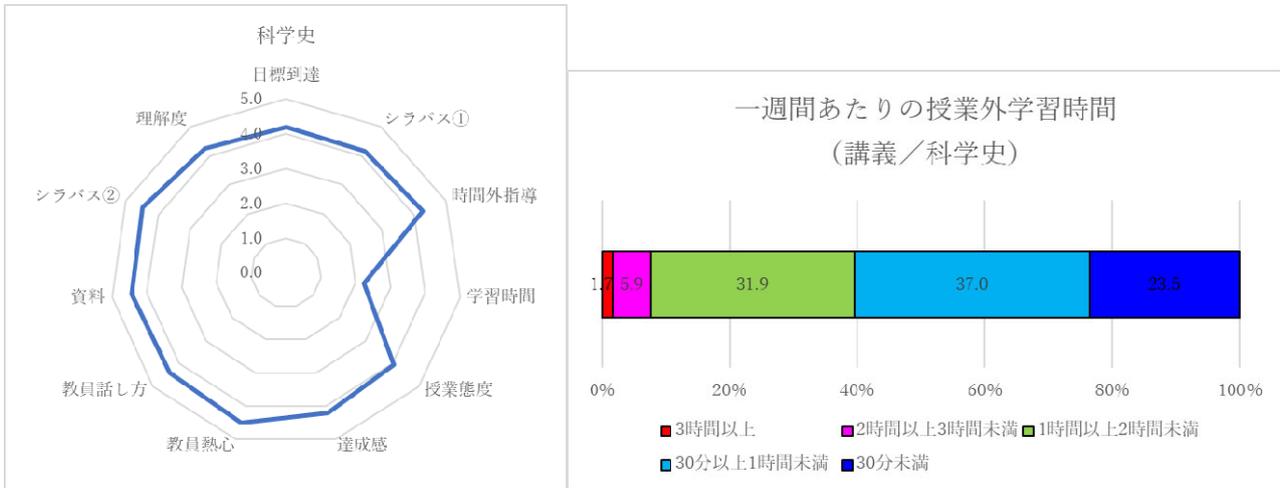
[統計]では、講義科目全体の平均と概ね同様の結果が得られた。一週間あたりの授業外学習時間は、7割近くが1時間未満である。アンケートの回答率は26.6%と少し低めであり、また授業ごとに大きなばらつきがある。「シラバスが役に立ったか」が4.0よりわずかに平均より低い。



[科学史]

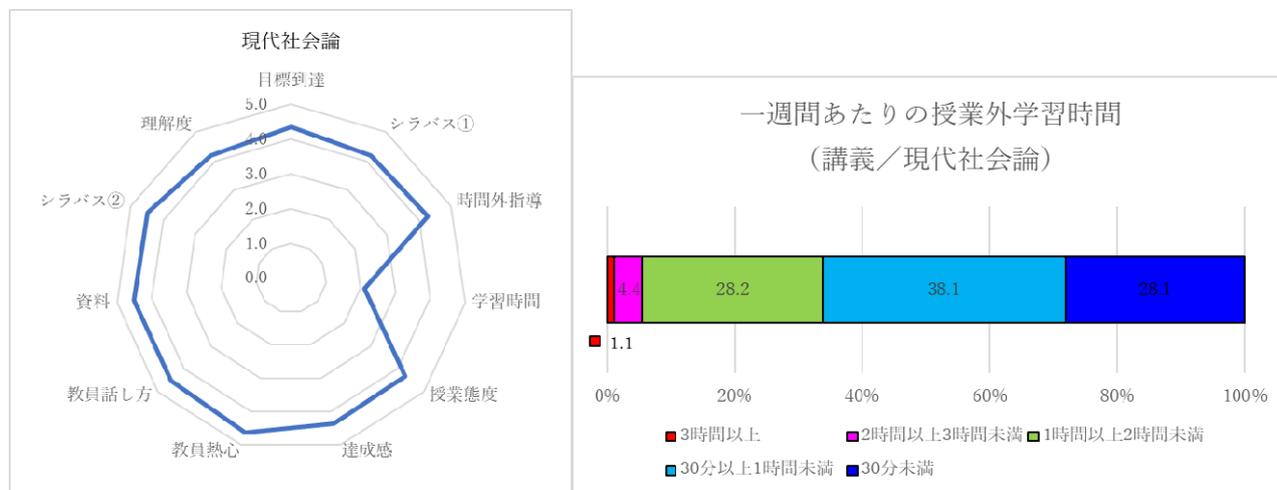
[科学史]では、ほぼ全ての項目において、講義科目全体の結果と同様の傾向であり、昨年度と同様であった。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約60%が1時間未満であった。



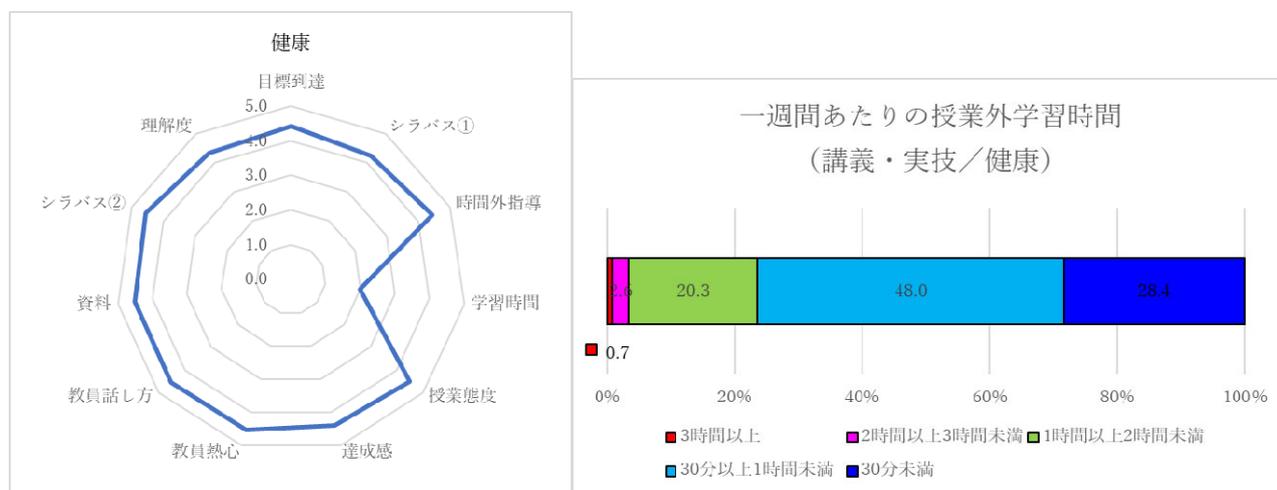
[現代社会論]

〔現代社会論〕は、概ね講義全体の平均と同程度の結果が得られたが、「達成感」が平均よりやや高かった。一週間あたりの授業外学習時間は一時間未満が約 66%である。アンケートの回答率は授業ごとに大きなばらつきがある。



[健康]

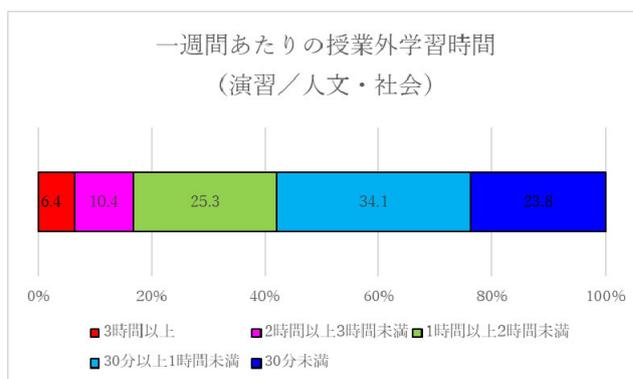
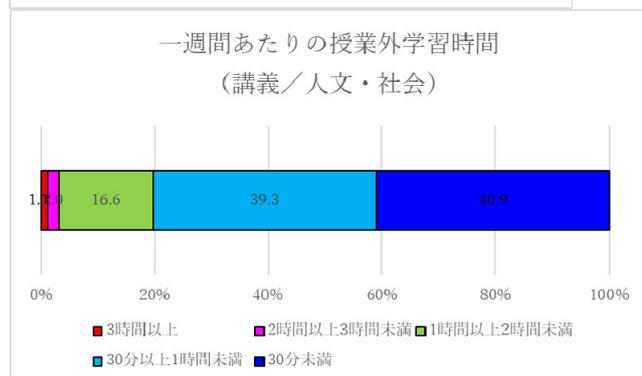
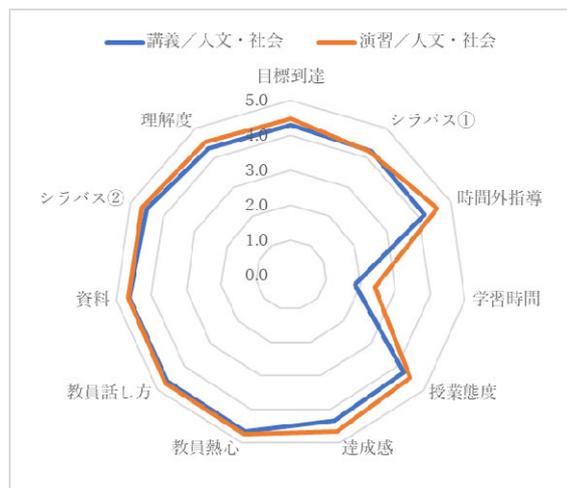
〔健康〕では、ほぼ全ての項目において、全体の傾向と一致しており、昨年度と同様であった。一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約 80%が 1 時間未満であった。



3. 教養系

〔人文・社会〕

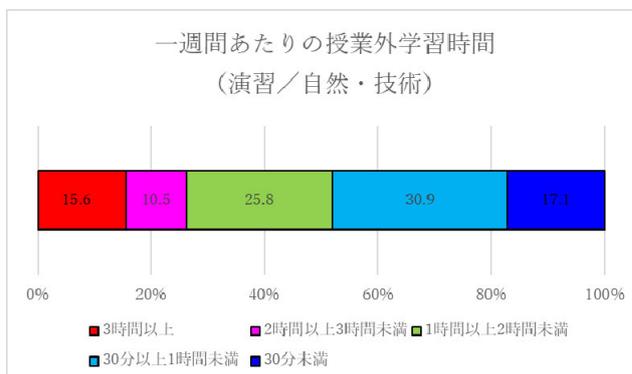
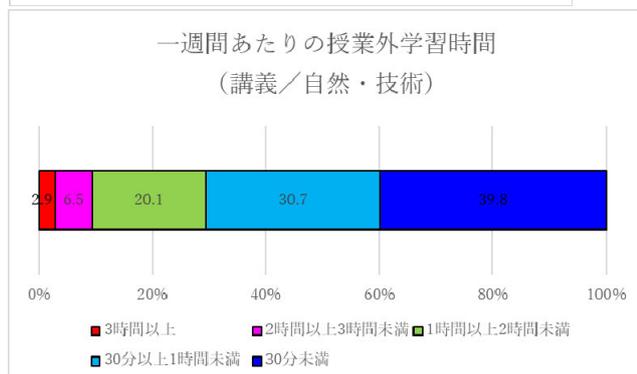
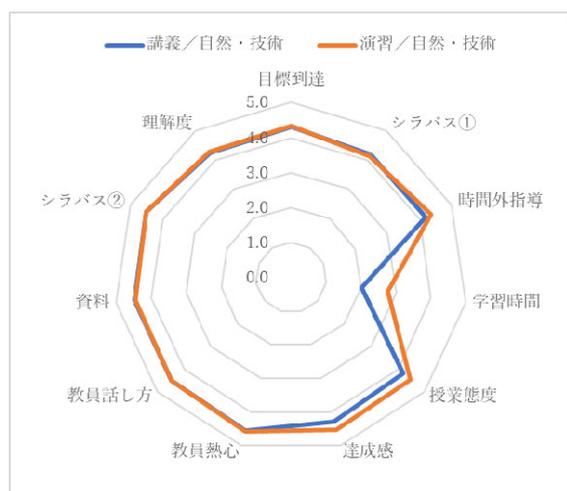
〔人文・社会〕の講義科目では、ほぼ全ての調査項目において、講義科目全体の平均値と同様の結果であった。演習科目では、「適切な授業外学習」や「達成感」、「学生の理解度確認」などの項目で演習科目全体の平均値より 0.1 ポイント程度高い。ただし、一週間あたりの「授業外学習時間」に関しては、講義科目では約 81%，演習科目では約 58%の学生が 1 時間未満であった。〔人文・社会〕の講義科目では、ほぼ全ての調査項目において、講義科目全体の平均値と同様の結果であった。演習科目では、「適切な授業外学習」や「達成感」、「学生の理解度確認」などの項目で演習科目全体の平均値より 0.1 ポイント程度高い。ただし、一週間あたりの「授業外学習時間」に関しては、講義科目では約 81%，演習科目では約 58%の学生が 1 時間未満であった。



[自然・技術]

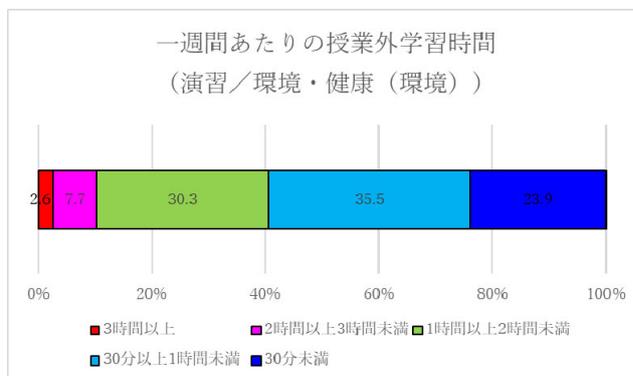
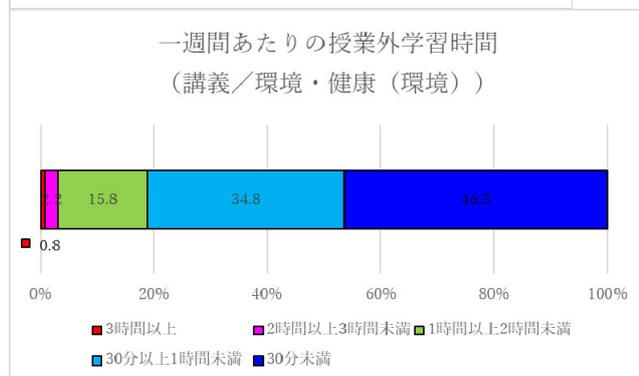
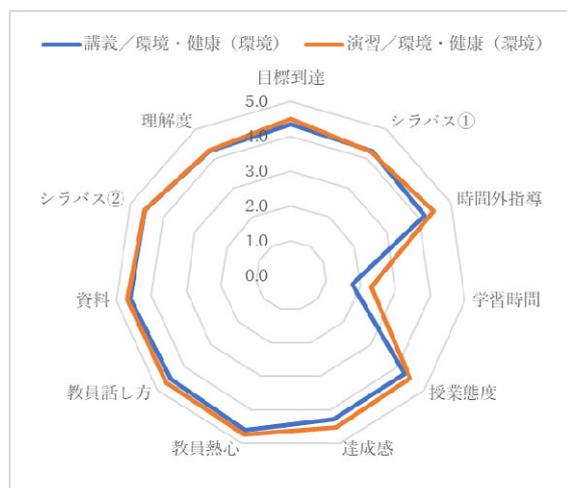
[自然・技術] では、一週間あたりの授業外学習時間を除くすべての項目において、講義科目では講義科目全体の平均値とほぼ同様の結果となり、演習科目では演習科目全体の平均値とほぼ同様の結果となった。一週間あたりの授業外学習時間について、講義科目では他区分と同様の回答傾向を示しているものの、演習科目では回答者全体の約 15%が 3 時間以上と回答しており、他区分と比較して長い時間を回答していた。

講義、演習ともに昨年度の同時期と比較して「目標到達（講義：4.2→4.3、演習：4.2→4.3）」や「達成感（講義：4.2→4.3、演習：4.4→4.5）」などで改善が見られており、授業改善の成果が表れている。



[環境・健康（環境）]

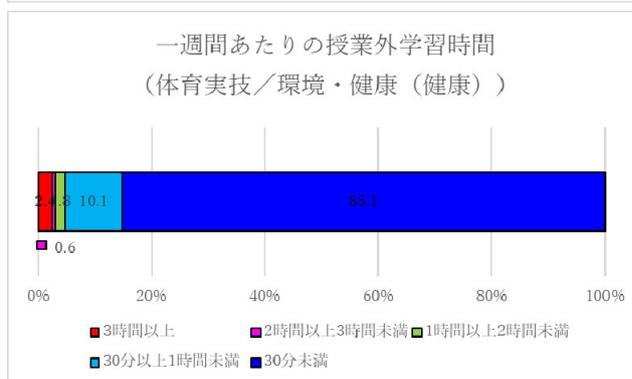
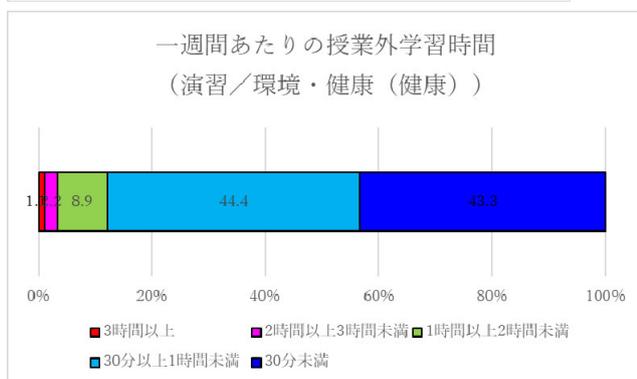
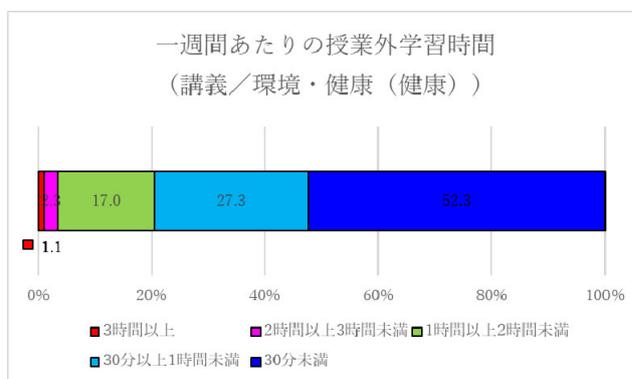
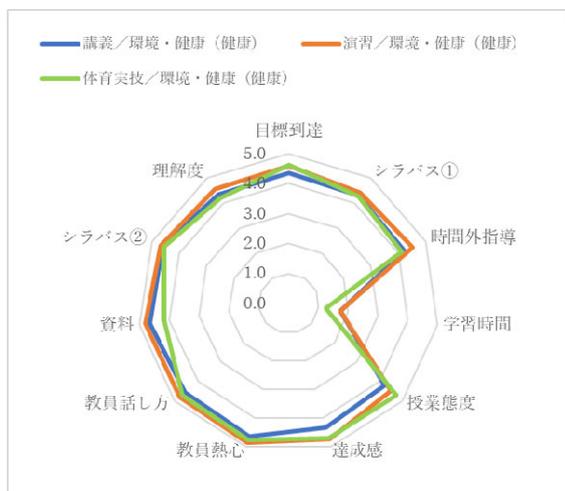
[環境・健康（環境）] では、一週間あたりの授業外学習時間を除くすべての項目において、講義科目で講義科目全体の平均値とほぼ同様、演習科目でも演習科目全体の平均値とほぼ同様の結果となった。一週間あたりの「授業外学習時間」に関しては、講義科目では約 81%，演習科目では約 59%の学生が1時間未満であった。



[環境・健康（健康）]

[環境・健康（健康）]では、講義科目と演習科目は同様の傾向であり、講義科目全体と同様であった。実技科目では、「資料」と「学習時間」の値が講義科目と演習科目に比べて低かった。この傾向は、昨年度と同様であった。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、講義科目では約 80%，演習科目では約 90%，実技科目では約 95%が 1 時間未満であった。



4. 外国語科目

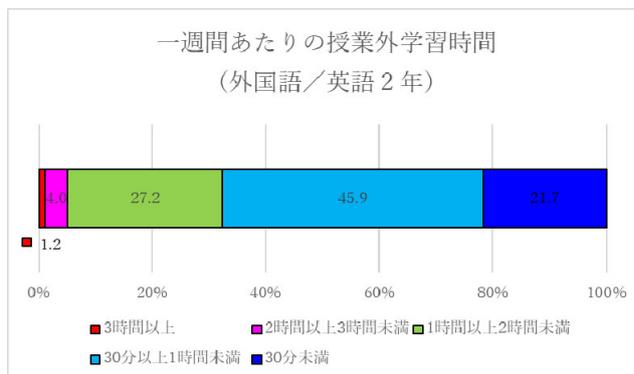
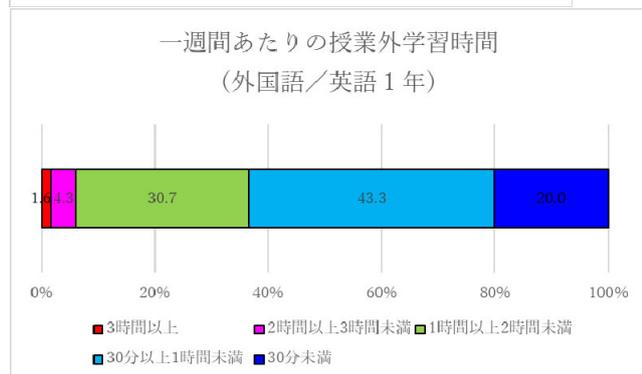
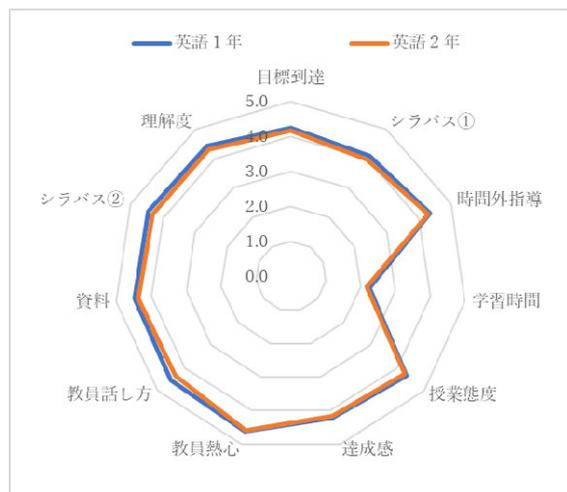
[英語]

英語1年次総括

[英語1年次]のアンケート回答率は、昨年度よりも増加している(58.4%→60.8%)。アンケート結果に関しては、昨年の結果と変化が見られた項目は「シラバスに沿った授業」であり、4.3→4.5に増加している。その他の項目に関しては、昨年度と大きな変化は見られず、「教員の熱心度」、「教員の話し方」、「資料等見やすさ」の項目で高い値を示した。

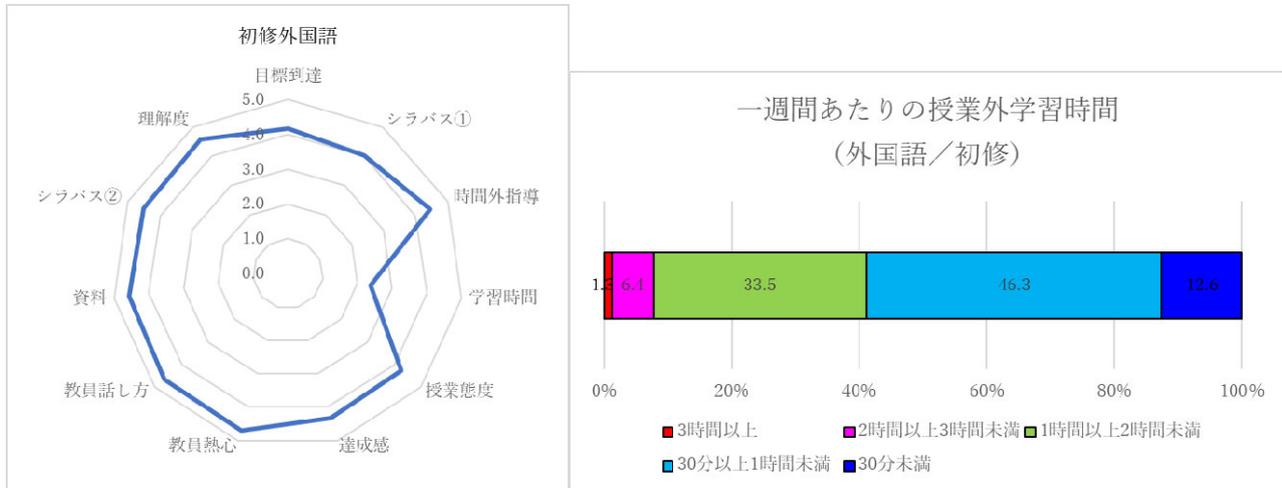
英語2年次総括

全体的に英語1年次と同様の回答傾向が見られたが、昨年度の同時期と比較して「目標到達(4.0→4.2)」や「達成感(4.0→4.2)」で改善が見られ、授業改善の成果が表れていると判断できる。



[初修外国語]

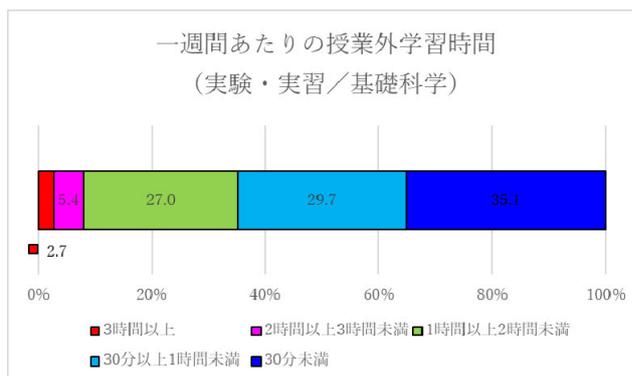
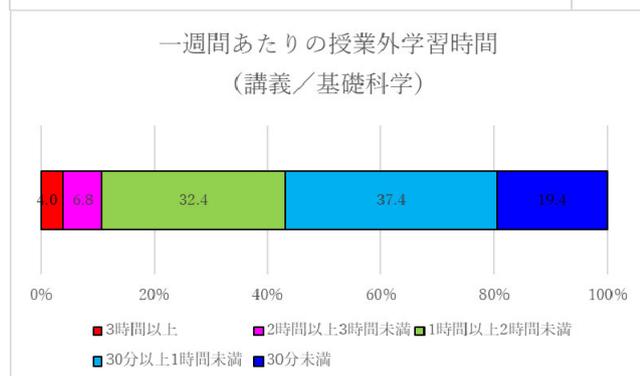
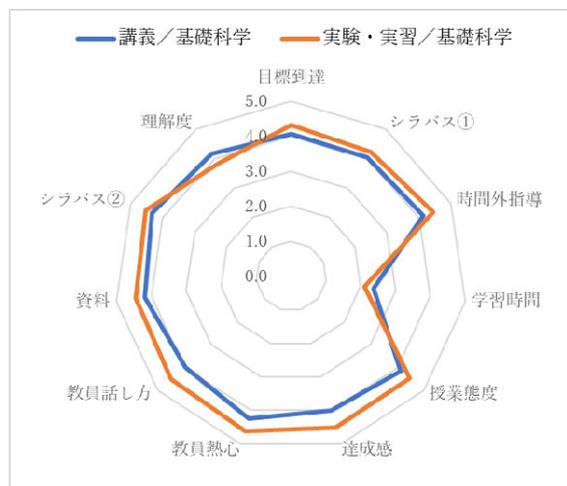
[初修外国語]のアンケート回答率は、昨年度よりも減少している（54.8%→47.7%）。アンケート結果に関しては、昨年度と大きな変化はなく、「教員の熱心度」、「教員の話し方」、「資料等見やすさ」、「理解度」の項目で高い値を示した。一週間あたりの「授業外学習時間」に関しては、1時間未満の学生が6割弱であるが、全体の傾向として、[英語]よりも時間をかけて授業外学習に取り組んでいるようである。



5. 基礎科学科目

〔基礎科学科目〕（講義）では、概ね講義全体の平均と近い結果が得られたが、「目標への到達」「シラバルは役に立ったか」「達成感を得られたか」「シラバスに沿った授業」は少し低めである。また「教員の熱心度」「教員の話し方」「資料等見やすさ」は平均より低めにでている。一方「授業外学習時間」は平均よりも多めである。

〔基礎科学科目〕（演習）では、概ね演習全体の平均値とほぼ等しい結果が得られたが、「授業外学習時間」はやや低め、「学生の理解度の確認」はかなり低めとなっている。



6. まとめ

講義科目、演習科目、外国語科目に大別した集計結果は、図1～3のとおりである。学生自身について答える項目（項目2～7）においては、演習科目において「適切な授業外学習時間が課されていたか」、「受講態度」の項目で肯定的なポイントが高い。学生が行う「授業外学習時間」については、演習科目において1時間以上の緑の割合は24.1%、2時間以上のピンクの割合は11.5%、3時間以上の赤の割合は7.8%と他の科目タイプよりも高いものの、昨年同時期と比べるとやや減少している。

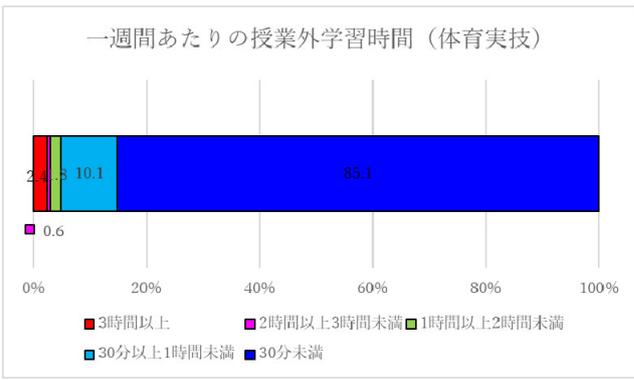
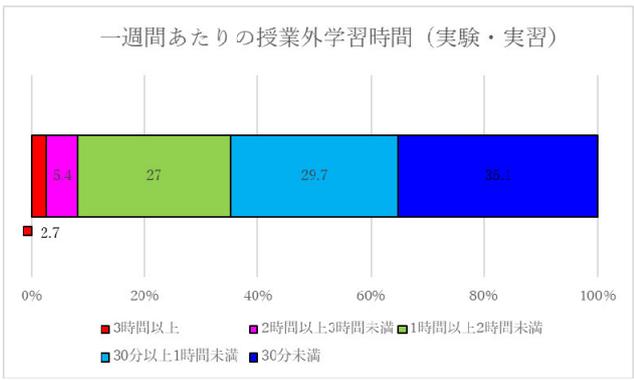
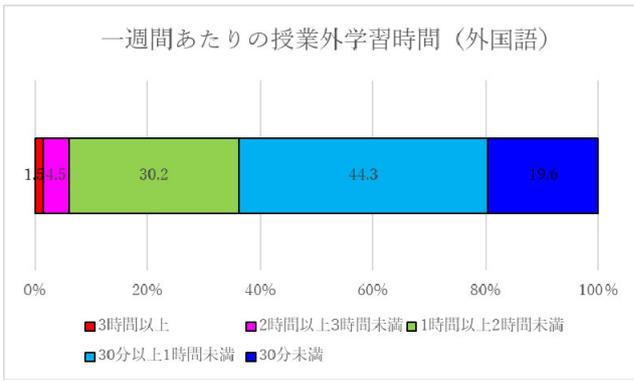
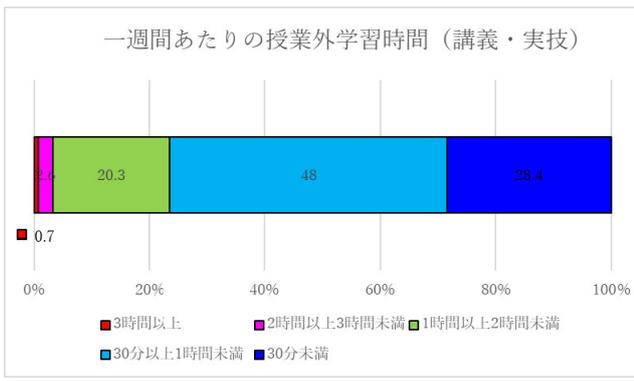
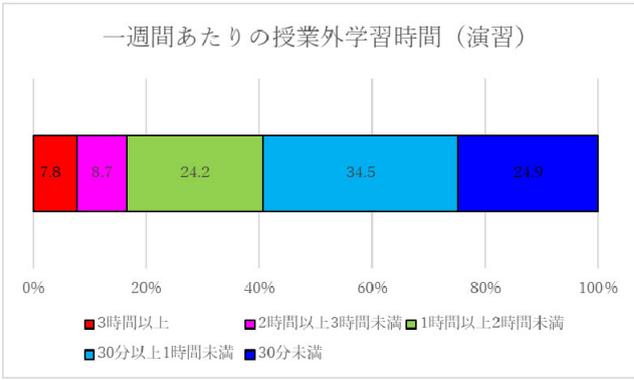
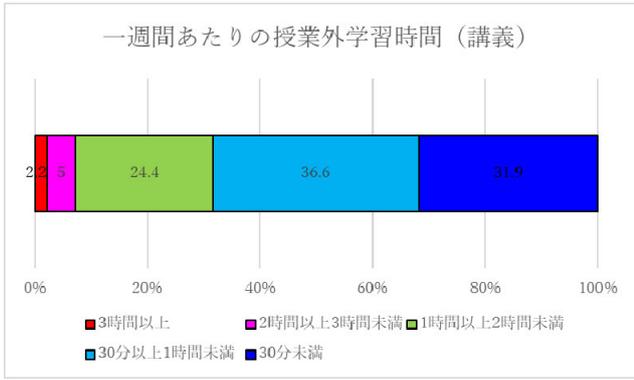
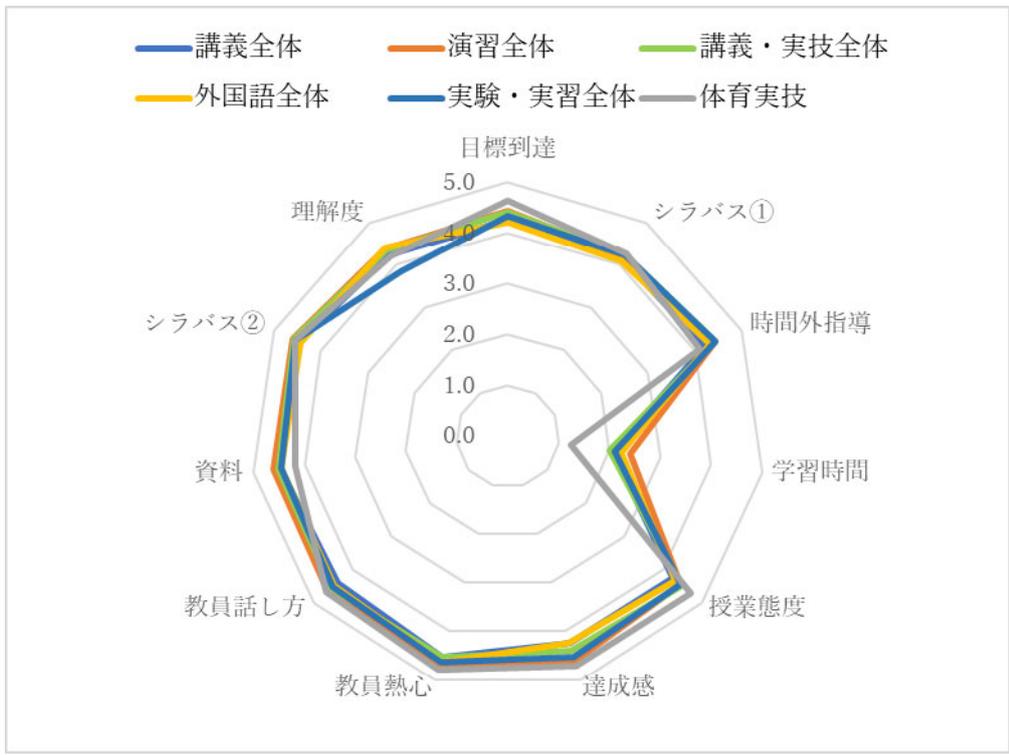
授業および教員に関する項目（番号10～14）においては、「教員の熱心度」、「教員の話し方」、「資料等見やすさ」、「シラバスに沿った授業」、「学生の理解度確認」のいずれの項目でもポイントが高く、全体として熱心な授業が行われていることがうかがえる。全ての授業において規定の授業時間は確保されており、必要に応じて授業時間分の学修の補充措置がなされている。しかし、図5から一部に学修の補充を受けなかったという回答も見られた。

各科目区分の11項目に関する回答の傾向は、以下のレーダーチャートのように、科目区分間ではほぼ同じ傾向を示す。大学設置基準によって必要とされる授業時間の3倍の予習・復習時間を基準とすると、これまで同様、「授業外学習時間」が他の項目と比較して大きく下回る結果となっている。

基盤系の科目区分では、学術リテラシーとデータサイエンスリテラシーの「授業外の学習時間」のポイントが高い。教養系では、[人文・社会]、[自然・技術]、[環境・健康]の各科目区分における回答はほぼ同じ傾向を示している。「授業外学習時間」においては、演習科目のポイントは全般に高いが、その中でも[自然・技術]の演習科目は演習全体の平均を0.4ポイント上回っている。[環境・健康]のうち体育実技では、学生の「授業態度」、「達成感」に関するポイントが高い。外国語科目についても学生の「授業態度」におけるポイントが高い傾向にある。基礎科学では、講義の「達成感」と「教員の熱心度」はやや低い一方、実験・実習では高く、担当教員の工夫がうかがえる。

ここ数年、アンケート回答率は着実に改善してきたが、今回は昨年度の同時期を2ポイント下回る結果となった。科目区分別に見ると、[自然・技術]の演習と基礎科学の実験・実習は70%以上、[環境・健康（環境）]の演習、[環境・健康（健康）]の演習、英語1年は60%以上であったものの、データサイエンスリテラシーや基盤系の統計、基盤系の健康、[環境・健康（健康）]の講義では30%に満たなかった。本アンケートは教育活動の実態を把握するための基礎資料として重要であり、より多くの学生の声を拾い上げていく必要がある。

なお、アンケートの自由記述部分に書かれた意見に対しては、授業担当者は学内ポータルサイトより担当科目の回答状況を確認し、必要に応じて回答している。本総括は全学教育センターの教員会議において口頭で報告・確認し、ここに公表するものである。



共通教育授業アンケート(R7前期)平均値一覧

集計区分		受講登録者数(人)	回答者数(人)	回答率	設問1 必修・選択	設問2 目標への到達	設問3 シラバスは役に立ったか	設問4 適切な授業外学習	設問5 授業外学習時間	設問6 授業態度	設問7 達成感を得られたか	設問10 教員の熱心度	設問11 教員の話し方	設問12 資料等見易さ	設問13 シラバスに沿った授業	設問14 学生の理解度確認
基盤系	学術リテラシー	2056	630	30.6%	0	4.4	4.1	4.4	2.6	4.5	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.2
	データサイエンスリテラシー	932	267	28.6%	0	4.0	3.9	4.2	2.6	4.3	4.1	4.1	3.7	4.0	4.4	3.9
	統計	669	178	26.6%	0	4.2	4.0	4.3	2.1	4.1	4.3	4.5	4.3	4.6	4.4	4.3
	科学史	637	238	37.4%	0	4.2	4.2	4.3	2.3	4.1	4.2	4.5	4.4	4.4	4.5	4.3
	現代社会論	1353	701	51.8%	0	4.3	4.2	4.3	2.1	4.3	4.4	4.6	4.5	4.5	4.5	4.2
教養系	健康	992	271	27.3%	0	4.4	4.2	4.5	2.0	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.3
	講義・実技	3829	1962	51.2%	0	4.3	4.2	4.2	1.8	4.2	4.3	4.7	4.6	4.6	4.5	4.3
	人文・社会	550	328	59.6%	0	4.5	4.2	4.6	2.4	4.5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.5
	演習	2191	866	39.5%	0	4.3	4.2	4.2	2.0	4.2	4.3	4.6	4.5	4.5	4.5	4.2
	自然・技術	378	275	72.8%	0	4.3	4.1	4.3	2.8	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.3
	演習	1134	600	52.9%	0	4.4	4.3	4.2	1.8	4.3	4.3	4.6	4.5	4.6	4.6	4.3
	環境・健康(環境)	246	155	63.0%	0	4.5	4.2	4.5	2.3	4.5	4.5	4.7	4.7	4.7	4.6	4.3
	演習	900	264	29.3%	0	4.4	4.3	4.2	1.7	4.2	4.3	4.6	4.6	4.7	4.6	4.3
	環境・健康(健康)	146	90	61.6%	0	4.6	4.4	4.5	1.7	4.5	4.7	4.9	4.8	4.8	4.7	4.5
	演習	467	168	36.0%	0	4.6	4.3	4.1	1.3	4.7	4.7	4.8	4.7	4.2	4.5	4.2
外国語	英語1年	4201	2554	60.8%	0	4.2	4.1	4.3	2.2	4.3	4.2	4.6	4.5	4.5	4.5	4.4
	英語2年	2054	949	46.2%	0	4.2	4.0	4.3	2.2	4.3	4.2	4.6	4.4	4.4	4.3	4.3
	初修外国語	952	454	47.7%	0	4.2	4.0	4.5	2.4	4.3	4.3	4.7	4.6	4.6	4.5	4.6
基礎科学科目	外国語	3275	1591	48.6%	0	4.1	4.0	4.1	2.4	4.1	4.0	4.2	4.0	4.2	4.3	4.2
	講義	50	37	74.0%	0	4.3	4.2	4.4	2.1	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	3.8
	実験・実習	18088	7611	42.1%	0	4.3	4.2	4.2	2.1	4.2	4.2	4.5	4.4	4.5	4.5	4.2
講義全体	1367	889	65.0%	0	4.4	4.2	4.5	2.4	4.5	4.6	4.7	4.6	4.6	4.6	4.4	
演習全体	992	271	27.3%	0	4.4	4.2	4.5	2.0	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.3	
講義・実技全体	7207	3957	54.9%	0	4.2	4.1	4.3	2.2	4.3	4.2	4.6	4.5	4.5	4.4	4.4	
外国語全体	50	37	74.0%	0	4.3	4.2	4.4	2.1	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	3.8	
実験・実習全体	467	168	36.0%	0	4.6	4.3	4.1	1.3	4.7	4.7	4.8	4.7	4.2	4.5	4.2	
体育実技																